

奈弓連だより

通巻 275号

令和7年1月号

発行 奈良県弓道連盟

会長 阪中計夫

編集担当 松澤和実 中西省五

連絡先：henshu@narakyudo.jp

会長年頭所感

奈良県弓道連盟の発展に向け、一致協力して未来につなぐ

奈良県弓道連盟 会長 阪中計夫

皆さん、新年おめでとうございます。

昨年春、西中前会長から会長職を受け継いで、初めての年越しとなりました。コロナ禍が一定の終息を迎えたかと思うと、この冬はインフルエンザが猛威を振るい、なかなか通常活動に戻りづらい日々が続いています。

そんな中ですが、各支部におかれましては活発な活動をされていることとお喜び申し上げます。

今年、2031年の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の会場が決められる年と聞いております。まだ確定の声を聞いていませんが、県立橿原公苑での弓道場の新設に向けて、県から基本計画が発注されようとしています。それに向けて本連盟としましては、活発な活動とそれに見合う結果を残しながら、弓道活動を盛り上げていきたいと思っています。あわせて、県内各地で不足している弓道施設の整備にも働きかける必要性を感じているところです。



また、これまで奈良県になかった武道館の建設に向けて、奈良県武道協議会と足並みをそろえ、武道・弓道の振興に寄与したいと願っております。

今年一年、まずは県内各地での活発な活動をもとに、弓道人口の増加や人材の育成にご尽力いただき、一回り大きくなった県連の達成に向けて、力を合わせていただくことを願ひまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

奈良県弓道連盟 新年射初会

参加者 100名超、それぞれに思いを込めて

1月5日（日）橿原公苑弓道場にて奈良県弓道連盟の新年射初会が開催されました。年明けから続く穏やかな天候の元、100人を超える参加者が集まり、気持ちよく射会を行うことができました。

開会式では、令和6年の年間表彰者の紹介があり、阪中会長から新春にあたっての挨拶がありました。

続いて阪中会長による矢渡し、続いて令和6年に昇段された方による演武が行われました。その後、支部対抗による競技が行われました。

新春にあたって皆さんそれぞれ、今年一年の目標へ思いを込めた射であったと思います。

(2Pへつづく)

2024年度 表彰者

選手の皆様、おめでとうございます！

<年間表彰>

- ・第75回全日本弓道大会（みやこめっせ）
有段者の部 優勝 山口 亮二（生駒支部）

<特別表彰>

- ・第4回世界弓道大会（日本ガイシホール）
日本代表Bチーム団体2位
西田 友樹（橿原支部）



阪中会長による矢渡し

【昇段昇格者】

- ◎五段昇段者 仲倉 牧子 (檀原)
吉野 みほ子 (奈良)
- ◎錬士昇格者 高岡 信 (檀原)
藤本 聡郎 (檀原)
森内 育弘 (奈良)
- ◎六段昇段者 揚田 よう子 (奈良)
中島 信作 (五條)
原田 温美 (檀原)
- ◎教士昇格者 安住 奈津子 (郡山)
西田 ゆり (奈良)



五段昇段・錬士昇格者の演武



六段昇段・教士昇格者の演武

昇段・昇格おめでとうございます

12月地連審査会・特別臨時中央審査において次の方々が昇段・昇格されました。

(12月15日開催 檀原公苑弓道場)

- 四段 西田 友樹さん (檀原支部)
- 和田 麻利さん (檀原支部)
- 東郷 仁美さん (生駒支部)
- 稲上 芳慈子さん (檀原支部)

(12月22日 全日本弓道連盟中央道場)

- 教士 西田 ゆりさん (奈良支部)

おめでとうございます (事務局)

支部対抗の結果は以下の通りです。

- 1位 26中 檀原支部
合同チーム
(生駒・奈良医大・五條・布目・石打)
- 3位 21中 奈良支部
錬弓会支部
- 5位 19中 郡山支部
(競技部 宮崎 健二)

令和5年度第3回地連審査(檀原)
審査受審の心構えの向上を目指して

12月15日(日)、檀原公苑弓道場に於いて、審査会が行われました。寒さも本格的になり、冷たい風の中の開催となりました。

初めて審査を受審する無指定の部では、基本動作、所作等の準備不足が見られました。

参段合格者の中には80代の方が2名含まれており、大変励みになる結果となりました。

審査結果は次の通りです。

級位	受審者	14名		
	1級査定	6名	2級査定	8名
初段	受審者	23名	合格者	17名
弐段	受審者	34名	合格者	25名
参段	受審者	24名	合格者	7名
四段	受審者	18名	合格者	4名
以上				

(審査部 松村 由喜子)

中学冬季強化練習会

学びを生かし、自身を持って取り組む

11月30日、12月7日、14日、21日の4日間、白樫中学校の弓道場および樫原公苑弓道場において冬季中学強化練習会を行いました。各中学校から代表4名の選手を選出し、指導部の吉本先生をはじめ、指導部の先生方、強化部の先生方に体配を中心に、射技指導にも多くの時間を割いていただきました。参加した生徒たちも普段の練習とは一味違う雰囲気を楽しむことができ、先生方の指導に対しても一生懸命に応えようとしていました。



真剣に射技指導を受ける

今回、参加した生徒たちは各校の代表として参加し、他の部員たちにしっかりと伝達し、自信をもって練習に取り組んでいます。今後も継続的なご指導をお願いいたします。

(中体連 松田 翔太)

布目 108 中射会

今年の 108 中賞は吉本和真さん

12月31日に第25回布目108中射会を行いました。平成8年(1996年)から始まったこの射会を令和元年以来の5年ぶりに開催いたしました。参加者全員で108中を目指します。令和2年、3年のコロナ禍には時間の短縮のため108剪射会として開催していました。



108中を目指して

15名が参加し、矢振りの後、最初は一手ずつ引きながら、80中を超えたら一人1射ずつ引きます。最後の108中目を誰が的中するのか、毎年ドラマがあります。今年の108中は吉本和真さん、アシスト賞(107中)は藤岡順さんでした。終了後は恒例のお蕎麦とおでんをいただきました。

天候にも恵まれ、1年の最後を締めくくる楽しい射会となりました。



108中賞の吉本さんとアシスト賞の藤岡さん

(布目支部 吉本 清巳)

五條弓友会新年射初会

今年も弓を引ける喜びを感じて

1月3日、五條大畑道場において、五條弓友会の新年射初会が行われました。矢渡し、持ち的射礼、参加者



による審査の間合いでの一手行射の後、恒例となりつつある会員のお子さん作による絵的で新年を祝いました。今年

は巳年ということで大迫力の白蛇の絵的でした。和気藹々とした雰囲気の中、今年も変わらず弓を引ける喜びを感じながら、参加者の皆さんと楽しい時間を過ごすことができました。



参加者のみなさん

(五條支部 中西 省五)

大和神社御弓始祭

五穀豊穰・天下太平を祈る伝統行事

新春恒例の天理市の大和（おおやまと）神社の御弓始祭が1月4日に行われました。この行事は、奈良県弓道連盟・奈良菱友会（小笠原門人会）が奉仕しており、お宮の伝統行事として広く知られております。

寒さは厳しかったですが、天候に恵まれ、正式参拝の後、多数の観客の中、盛大に執行されました。

最初に、的皮にすべての魔・邪気を集め、それらの魔を鏑矢の音で祓うという「墓目の儀」が行われ、新司正人さんが射手を務め、厳かな雰囲気の中、「ヒュー」という矢音が響き、場が清められました。続いて、西口宮司様が一手を引かれ、年預さんと呼ばれるお宮の役員さんが2名、袴の衣装で一手ずつ大的に向かい矢を放たれ、五穀豊穰・天下太平を祈り奉射されました。その後、7名の天理南中学校弓道部員が、1人または2人ずつ大的に向かい、家族や学校関係者から大きな声援を受けながら的中を重ね、無事執行されました。

最後に、県弓道連盟と奈良菱友会の会員で女子5



名、男子5名の射手を含め総勢22名で百手式が執行されました。

百手式をはじめ古式弓道は、足さばきなど現在弓道と異なるところも多く、すぐに出来るとは限りません。射手を務めるには、場の流れ、所作等経験が必要になってきます。参加することで、伝統が次の世代に引き継がれていきます。興味のある方は是非参加していただき、伝統行事を引き継いでいただきたいと思います。



大役を終えて

（顧問 深田 紀美子）

第6回 布目・石打・シャープ合同新年射会開催

布目に集い、親睦を深める

1月11日、布目弓道場「英明館」において標題の会が開催されました。この会は、「布目・石打でそれぞれ稽古している人たちとの親睦を深めるために、一緒に弓の研鑽を図ってみては」との故吉本清信先生の鶴の一声で始まりました。シャープ弓道部の新年射会をベースとした合同新年射会も、もう6回目となります。射会の内容を紹介します。

- 1, シャープ三役での矢渡し
- 2, 一手奉射
- 3, 金的三光
- 4, 花的（松・梅・桜）
- 5, 射割り（飛・中・貫）
- 6, チャレンジ射礼（あまり経験のない有志の方で）
 - ・持的立ち射礼
 - ・一つの射礼
 - ・持的射礼

各講評を頂く時間が無くなってしまいましたが、良い経験になったと思います。

そして、納射する3名を決めるための、

- 7, 風船的+あみだくじ を行いました。

今年は、射手：藤本伸泰さん、第一介添え：池本真須美さん、第二介添え：井上敦央さんで締めていただきました。最後に、土谷先生から講評として「会の充実の研鑽」というお言葉をもらい楽しい射会はお開きとなりました。遠方からの参加もあり、和気藹々と楽しい射会でした。



最後に集合写真

（シャープ弓道部 工藤 裕章）

編 | 集 | 後 | 記

新年明けましておめでとうございます。1月13日、日本武道館において鏡開き式・武道始めが行われました。昨年の世界大会入賞チームから樫原支部の西田友樹選手が出演しました。YouTube で動画が配信されていますのでご覧ください。

今年もこの「奈弓連だより」を通して、奈良県弓道界の発展に寄与できるよう努めますので、皆様のご協力よろしくお願いたします。（編集担当 中西 省五）